

2023年9月7日

お客様から下取りしたスーツをリサイクル毛布に 自治体の災害対策を支援 青山商事として宮崎県内で初めて小林市へ「防災毛布」を寄贈 ～9月13日に市役所で贈呈式を開催～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おさむ}理）は、宮崎県小林市へ「防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）」100枚を寄贈いたします。これに伴い、9月13日（水）に小林市役所にて贈呈式を開催します。当社は2018年より、お客様から下取りしたスーツの一部をリサイクルし、防災毛布を作製しています。2019年からこれまでに国内で計7自治体・総数1500枚を寄贈しており、この度は青山商事として宮崎県内で初めて小林市へ寄贈いたします。



お客様から下取り → リサイクル → 自治体へ防災毛布を寄贈

小林市は、2017年・2018年の新燃岳（霧島山）噴火に伴う災害に見舞われており、現在も噴火警戒レベル1や2など緊張した状態が続いています。また、2022年9月の台風14号による記録的な大雨での被害もあり、災害に強いまちづくりに努められています。また当社では、①過去に大規模な自然災害を経験した地域であること ②災害発生時に物資が届きにくい離島や遠隔地であること ③当社店舗を営業している地域であること の3つを基準に、防災毛布寄贈の取組みを行っています。そうした背景からこの度、小林市へ寄贈することになりました。

【贈呈式 概要】

日 時：2023年9月13日（水）11:00～

場 所：小林市役所 本庁舎2階 第2会議室（宮崎県小林市細野300番地）

出席者：小林市 市長 宮原 義久 様／危機管理課長 南正覚 宏志 様

青山商事株式会社 取締役 兼 専務執行役員 山根 康一／洋服の青山 小林店 店長 宮部 順一

寄贈品：防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）100枚／1枚あたりのサイズ 200cm×140cm



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 岩永、長谷部
〒110-0005 東京都台東区上野4-5-10 TSC TOWER 7F
TEL:03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

防災毛布（災害支援用リサイクル毛布）の寄贈取り組み

防災毛布は、店頭で回収したスーツ等の一部をリサイクルして作られています。当社では、お客様と取り組むエコ活動の一環として、年間を通して衣料品を商品割引券と引き換える『下取りサービス』を「洋服の青山」「ザ・スーツカンパニー」などで実施しています。回収した衣料品は、主に海外へのリユースや、車の断熱材・荷物の緩衝材などにリサイクルされており、2018年からは近年の全国的な自然災害の激甚化・頻発化を鑑みて防災毛布へのリサイクルも開始しました。全国47都道府県（離島含む）に営業店を展開する当社として、被災の経験から災害対策に取り組む地域住民の皆様にも少しでもお役立ていただければと、2019年より自治体へ寄贈しております。

寄贈自治体	寄贈年月日					防災毛布の寄贈総枚数	備考
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年		
石川県輪島市	3月25日	3月25日	3月25日	3月25日		400枚	3月25日：輪島市民防災の日
新潟県佐渡市		9月1日		9月1日	9月1日	300枚	9月1日：防災の日
鹿児島県奄美市		10月21日		10月21日		200枚	2010年10月 奄美豪雨災害
熊本県天草市			7月12日	7月4日	7月12日	300枚	2020年7月 豪雨災害
龍郷町(奄美大島)			10月20日			100枚	2011年9月 奄美大島北部豪雨災害
長崎県島原市					8月2日	100枚	1991年8月3日 雲仙普賢岳大火砕流
佐賀県武雄市					8月18日	100枚	2019年8月 佐賀豪雨災害
合計1500枚							

下取りスーツから防災毛布へのリサイクル工程



- ・「洋服の青山」「ザ・スーツカンパニー」などで回収されたスーツの一部は、工場で裁断され、ガーネット反毛機で綿状に加工されます。その後、綿状になった原料と再生ポリエステルを混ぜ合わせ、糸の元が作られます。
- ・専用機械で撚りをかけて糸に仕上げます。この糸を紡織機で織り上げて反物にし、表面を起毛させ毛先を揃えます。
- ・反物の端にパイピング仕上げを施して毛布が完成します。
- ・出来上がった毛布は真空パック詰めし、段ボールに梱包して弊社の商品センターにて保管しています。

◇下取り品の資源循環：<https://bit.ly/432zv12>

下取りの回収量に応じて森林保全団体「more trees」に寄付



2021年度より、衣料品の回収量に応じて森林保全団体「more trees(モア・トゥリーズ)」に1キロあたり2.5円を寄付する取り組み（年間上限100万円）を新たにスタートしました。これまでも「more trees」へは、2015年からスーツ売上金の一部を寄附しています。

＜衣料品回収量に応じた寄附の実績＞

2021年度(2021年4月～2022年3月)：回収量 約340トン／寄附額 850,322円

2022年度(2022年4月～2023年3月)：回収量 約350トン／寄附額 874,930円

◇詳細：<https://bit.ly/3MkhUux>